

正しいマナーとは？あの人聞いてみると？

英語圏では「アドバイスコラム」という、長い歴史のある新聞紙の連載コラムがあります。ウィキペディアによると、その歴史が始まったのは1690年頃でした。アドバイスコラムは、人生で出会う問題や悩みについて新聞社宛てに匿名の手紙を書くと、新聞社所属のエキスパートが答えてくれるという仕組みになっており、以前は、理科系のものから政治的なものまで、幅広い分野から色々な質問や相談が寄せられていたようです。しかし、時が経つにつれ、人間関係に関する質問や相談が増えてきたそうです。

では、なぜそんなに人気なのでしょう。人気の秘密はおそらく、会話のきっかけになるからだと思います。新聞を読んだ人同士であれば「今週のDear Abby（コラムの1つ）読んだ？あの答えはどう思う？自分ならどう解決する？」という会話ができます。そのような話ができるからこそ、コミュニティの中で同じ問題を抱えている人の話も聞けますし、想像もつかない問題の存在を知ることでもでき、周りの人のことをよく知ることができます。

また、現代では、メールや手紙で相談することが多いため、「Dear ○○さん」のタイトルをよく見かけます。アメリカで人気のあるコラムはDear AbbyやDear Prudenceです。生活の悩みに関する相談がほとんどで、例えば、「友人から○○されて、私は失礼だなと感じましたが、友人は謝ってくれません。」とか「こういうハプニングがあったのですが、どう解決すればいいですか？」などの相談が寄せられます。私がよく読むのはMiss Manners（ペンネームを直訳すると「礼儀さん」）です。Miss Mannersはその名のとおり、礼儀のエキスパートで、どんな場面でも丁寧な振る舞いを教えてくれるので大変勉強になります。

皆さんも英語圏の礼儀やおもてなしなどに興味があれば、勉強になるのでぜひ読んでみてください！



Dorothy Dixさん(ペンネーム)の結婚
アドバイスコラムの広告
The San Francisco Callより



Miss Manners
(本名: Judith Martin)
Missmanners.comより